

# 河昌通信

2012年3月

第15号

発行：(株)河昌  
文責：藤井潤子  
須磨区松風町  
5-1-22  
☎078-733-0791

## 節分が済んで・・・

暦の上では春ですが、まだまだ寒い毎日です。ちよつとのんびりされている時期かと思えます。お疲れ様です。

節分直後なので、海苔屋が感じた最近の節分動向を少し書かせていただきます。

①全国的にメジャーな行事になったので、関西ではお客様の数的には横ばい。

②節分のとぎくらいはいいものを食べたい傾向

- ・ 少々高くても具材を豪華に
- ・ 一本丸かぶりするので、少し細めにする
- ・ 恵方巻きとしてこの時期特製を提供する手も



先日、店舗見学を兼ね、一人ぶらぶらと京都の町を歩いてきました。

祖父は京都の人だったので、日常の買い物にも良く利用したと聞いている錦市場にも立ち寄りしましたが、日々の買い物客よりも、観光客が多い感じでしたが、同じようなものを売っているのに賑わっている店とそうでない店と・目の当たりにしました。活気が活気を呼ぶ・そんな感じを受けました。笑顔0円、大声0円、私も頑張ります！

お昼に食べた黒豆尽くし、黒豆納豆の天ぷらに海苔が巻いてあったのに感動しました。



## 高校生の取材を受けました。

皆様、「神戸学」ってご存知ですか？

私は知らなかったのですが、神戸についての幅広い知識・・・市内に点在する遺跡や建物、身近な出来事から神戸の歴史、自然、文化、産業など、神戸の魅力について調べる学問で、神戸学検定なんていうのもあるそうです。

六甲アイランド高校さんがこの「神戸学」に力を入れられていて、毎年発表会もあるそうですが、今年は清盛ブームもあって、「須磨」にスポットが当たり、「須磨海苔」について調べるグループの生徒さん6人と先生が、先日河昌に来られ、取材を受けました。

海苔のできるまでや、当店の歴史などお話をさせていただきました。

次の週に中間発表を控えているということでしたが、私の拙い説明でわかってもらえたかしら・・・?と思いましたが、久々に若い方々に囲まれ、楽しい時間を過ごさせていただきました。

両手に花じゃなく、お兄ちゃんに囲まれて、しっかり記念写真も撮ってもらいました。

それにしても、でっかい高校生が6人、狭い店の中が一杯になりました。



三月のお休み

四、十一、十八、二十、二十五

お電話は九時から十七時三十分まで、それ以外の時間は留守番電話がお受けします。